

おまえざき

市議会だより

第31号

2012.4.5.6月

平成24年8月発行



国の天然記念物 アカウミガメ

アカウミガメは国際的な絶滅危惧種として指定されています。御前崎市は、まとまった数のウミガメが産卵のために上陸してくる日本の北限にあたり、学術的に貴重な場所です。

昭和46年からウミガメ保護活動に取り組み、昭和52年には県の天然記念物に、昭和55年3月には「御前崎のウミガメ及びその産卵地」が国の天然記念物に指定されました。

※今回より表紙写真は「御前崎の魅力再発見」をテーマに、文化財を特集していきます。

常任委員会	
総務経済委員会	
◎増田雅伸 若杉泰彦	○清水澄夫 柳澤重夫 後藤憲志 岩瀬初代 曾根正浩 阿形 昭
文教厚生委員会	
◎大澤 満 岡村 勝	○大澤博克 阿南澄男 杉浦謙二 西島昌和 松下久己 齋藤 洋
議会運営委員会	
◎岡村 勝 杉浦謙二	○清水澄夫 柳澤重夫 阿南澄男 後藤憲志 増田雅伸 大澤 満
特別委員会	
原子力対策特別委員会	
◎柳澤重夫 ○後藤憲志	
阿南澄男 増田雅伸 大澤博克	杉浦謙二 清水澄夫 岡村 勝 西島昌和 若杉泰彦 岩瀬初代 曾根正浩 大澤博克 松下久己 齋藤 洋 阿形 昭
総合開発計画策定特別委員会	
◎若杉泰彦 杉浦謙二 岡村 勝	○大澤 満 柳澤重夫 阿南澄男 西島昌和 増田雅伸 岩瀬初代
行財政改革特別委員会	
◎杉浦謙二 岡村 勝	○増田雅伸 柳澤重夫 阿南澄男 後藤憲志 大澤 満 若杉泰彦
議会改革特別委員会	
◎後藤憲志 ○岡村 勝	
柳澤重夫 増田雅伸 大澤博克	阿南澄男 杉浦謙二 清水澄夫 西島昌和 若杉泰彦 岩瀬初代 曾根正浩 大澤博克 松下久己 齋藤 洋 阿形 昭
議会広報特別委員会	
◎曾根正浩 ○松下久己 齋藤 洋 阿形 昭	

◎委員長 ○副委員長



議長 西島 昌和

好きな言葉 一期一会(人との出会いを大切に。) 趣味 読書、ハイキング
開かれた議会と公平公正な運営に努め、行政のチェック機能や政策提言など議会力を高め、議会としての使命を果たしていきます。



副議長 岩瀬 初代

好きな言葉 誠実、一期一会 趣味 読書、園芸
議長を補佐し、市民の声の代弁者として、住み良い御前崎市構築のために努力してまいります。

第1回臨時議会

新たな議会構成決まる

平成24年4月26日に開催した第1回臨時議会において、正副議長の選挙が行われ、議長に西島昌和氏、副議長に岩瀬初代氏が当選しました。

そして、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会などの委員が選任されました。また、市長から提出された監査委員の選任、税条例の改正の専決処分及び財産の取得について審議し、いずれも原案どおり可決(同意)承認しました。

条例

「御前崎市税条例の一部を改正」

(専決処分報告・承認)

市民税申告における寡婦(寡夫)控除の廃止などの、条例を改正するもの。

「御前崎市国民健康保険税条例の一部を改正」

(専決処分報告・承認)

東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長の特例を設けるため、条例を改正するもの。

人事

「監査委員の選任」

監査委員に阿南澄男議員の選任を同意したものと。

その他

「財産の取得」

御前崎市消防署のポンプ車2台を取得するため議決したものと。

6月 議会定例会

特別職（市長・副市長・教育長）の給与1割削減に伴う条例改正と議員発議による議員報酬1割削減を全会一致で可決

御前崎市議会6月定例会を6月1日から6月26日まで26日間の会期で開催しました。浜岡原子力発電所全号機停止による、厳しい財政状況を踏まえ、特別職給与と議員報酬をそれぞれ1割削減する条例などの条例関係3件、規約変更2件、市道の路線廃止及び財産処分、財産取得などを審議し、原案通り可決しました。御前崎市選挙管理委員会委員及び補充員選挙、御前崎市教育委員会委員の任命、御前崎市池新田財産区委員の選任に同意するとともに、意見書3件を採択しました。また、一般質問には9名が登壇して市長等の見解を質しました。

条例

「住民基本台帳法等の改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定」
外国人登録法の廃止に伴い、関連条例の一部を改正するもの。
「御前崎市特別職の職員で常勤のものものの給料等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
市長及び副市長の給料を2年間1割減額するもの。
「御前崎市教育委員会の教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定」
教育長の給料を2年間1割減額するもの。

人事

「監査委員の選任」
任期満了となる鈴木俊夫氏の再任に同意したものを。
「選挙管理委員会委員及び補充員選挙」
任期満了に伴い選挙管理委員会委員に平野豊氏、安西昭男氏、須藤利雄氏、松井秀浩氏の4氏が、同補充員に佐藤陽一郎氏、曾根俊一氏、榎林達夫氏、大石愛子氏が再選されたもの。
「教育委員会委員の任命」
任期満了により、改選となる教育委員に吉村勝氏の再任、紅林幸枝氏（池新田）の選任に同意したものを。
「池新田財産区管理委員の選任」
増田伊輝氏の選任に同意したものを。

議員発議

「御前崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
議員報酬を2年間1割減額するもの。
「基地対策予算の増額を求める意見書」
「尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書」
「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」

「御前崎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定」
議員報酬を2年間1割減額するもの。
「基地対策予算の増額を求める意見書」
「尖閣諸島の実効支配を推進するための法整備を求める意見書」
「北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書」

役職	月額報酬額	
	現行	10%減額
議長	390,000	351,000
副議長	330,000	297,000
委員長	310,000	279,000
議員	300,000	270,000

※適用期間：平成24年7月1日から平成26年6月30日まで

一般質問

9名が登壇 市政を問う
*この一般質問は6月14日と15日に行われたものです。

市長選挙の公約に関して



阿南 澄男

問 6点の選挙公約について具体的な内容と実現方法は

答 「複合災害に強い町づくりをします」市民の生命を守るためには津波対策の推進が必要と考

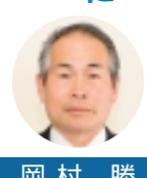
えます。「行政改革を加速します」第二次御前崎市行政改革推進行動計画の策定を現在進めており、

より一層行政改革を推進していきます。「思いやりの医療環境を整えます」医師

不足は慢性化し、医師の増員は非常に困難な状況が続いております。中東遠地域

における中核病院や近隣病院との連携を強化し、救急医療体制の整備に取り組んでまいります。「産業振興を

税込確保策と消防庁舎建設について



岡村 勝

問 企業の市外流出を防ぐ支援策は

答 土地購入費の補助、新規雇用従業員に対する奨励金、県内で当市のみが行っている設備投資に対する

借入金金の利子補給制度を整えております。また民間企業が設置する避難タワー等の設備投資に対する補助金制度を創設し、継続操業の支援体制の充実を図っております。新たに工場用地を先行造成することは現時点では考えておりませんが、移転回避策としては有効であり、今後調査研究したいと考えます。

問 津波想定高が変わったことにより新消防庁舎建設について再検討の考えは

答 予定地の地盤高は海抜12・7m、2階床高17・2m、3階屋上高25・47mの建物を計画しております。



白羽地区通学路

問 通学路の安全確認は

答 安全確認は毎年年度初めに行っています。また、危険箇所割り出し、避難場所の選定など安全な通学路の確保に努めてきております。

メガソーラー事業参入について



齋藤 洋

問 メガソーラー事業への参入について、市の取組み姿勢は。また、県から購入した砂地試験場跡地の活用方法として、計画中の施設へのメガソーラー事業取組みもしくは太陽光発電を活用した農業施設の建設は検討できないか

答 市は、クリーンエネルギーの活用を推進しております。昨年度は、太陽光発電施設用地の問合せが5件ありましたが、残念ながら具体的な交渉に至っていない状況です。今後市内の太陽光発電に適した用地の情報収集を行い、問合せに適切な対応ができるよう努め、立地を支援してまいります。

なお、砂地試験場跡地については、農業振興拠点施設の建設を進めていますので、メガソーラーの設置については考えておりません。

介護及び予防について生活保護について子どもの安全確保について



曾根 正浩

問 本年4月に制度化された、24時間対応の定額訪問介護は考えていますか

答 正式名称は「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」といいますが、24時間対応で、利用回数には関係なく、料金を心配せずに利用できるサービスです。現在、利用要望がありませんので、実施の予定はありません。

問 教育現場における震災時の避難マニュアルの作成は

答 予知情報発令時の対応、校内防災体制づくり、避難訓練・引き渡し訓練の方法等を記述した「防災マニュアル」を作成し、防災対策を継続的に行っていきます。

問 生活保護不正受給対策は

答 申請者の預金の有無、生命保険の加入状況、年金受給状況などの調査を行っています。また、保護決定以降は定期的な家庭訪問を行い生活実態の確認等の調査を可能な限り実施し、不正に受給することのないよう指導を行っています。



原発に関する問題について



大澤博克

問 広報おまえざき(2010年12月号)掲載内容で、「泥田に金の卵を生む鶴」と表現されているが金の卵とはいったい何だったのか

答 電源三法交付金制度により生みだされた財政・施設・ライフラインが金の卵ではなかったかと推察しております。



(中部電力株式会社より提供)

問 使用済核燃料も金の卵に当るのか、この問題によって住民が一歩

使用済核燃料管理、処分方法について



大澤博克

問 立止まり考える時間を持った、このこと自体が金の卵に値すると思いませんか。

答 管理は津波の影響を受けられない高台への乾式貯蔵の必要性を考え、処分方法は「全量再処理」、「再処理と直接処分」及び「全量直接処分」の3つの選択肢がありますが今後、国の「エネルギー環境会議」の動向を見たいと思っております。

問 当地が最終処分場として可能かどうか調査する考えは

答 最終処分場施設の必要性は極めて高いと思えますが、国全体で考える問題でありますから、市として動く考えは今のところはありません。

防災問題(津波、女岩避難路、消防団)について



清水澄夫

問 巨大津波に対し、海抜の低い公共施設の高台移転は考えているか

答 6月末に内閣府から防災計画が出されます。これに基づき国交省・県等から浸水区域や防災計画が示され、その後、市としても防災計画の見直し等の対応を考えます。オフサイトセンターの移転は国の権限下にあります。市の災害対策本部として使っているので遠方への移転はどうかと思えます。

問 女岩地区の避難路整備を進める予定はあるか、それとも現在の道路を避難路とするのか

答 女岩地区は西山坂・清次郎坂・観音坂が主な道路です。現在観音坂拡幅工事を完了すれば避難路が確保されます。

問 消防団の報酬調査の結果は。また、査閲大会の必要性は

答 調査した結果報酬は分団活動費(食料代・旅行貯金等)に一部徴収して行いました。適正な徴収方法を徹底しよう団長から各分団に通達をしまして、査閲大会は団結力を養うために必要であり、団の意向をふまえ改善してまいります。



訓練礼式



可搬ポンプ操作

障がい者の雇用について



阿形 昭

問 最近、障がい者の自立意識が高まり、就職したいと思う人が増えてきました。障がいを持つ人の自立と社会参加を促す面からも、障がい者の雇用は重要であるが、雇用の実態は

答 民間企業の法定雇用率は、1.8%。静岡県の実雇用率は、1.61%。掛川ハローワーク管内では、1.50%と低い値にとどまっています。

問 別企業訪問による指導や、労働局や中小企業団体が主催するセミナーや会議などで積極的な指導をしているそうです。法定雇用率達成企業へは、調整金や報奨金を支給しています。一方、未達成企業からはペナルティとして障がい者雇用納付金を課しています。

問 国の対策だけでなく、本市としての対策は

答 市の窓口で就労の支援は、関係機関を通じて丁寧な支援を図ってまいります。

東遠地区消防救急広域化について



松下久己

問 「東遠地区消防救急広域化」について、平成25年度からの運営となる計画であったが、急遽白紙に戻る経緯について

答 昨年7月に「東遠地区消防救急広域化検討会」を組織し、平成25年4月1日運営開始を目的に協議検討をしてきました。しかし、広域化に対する3市(掛川市・菊川市・御前崎市)の考え方や認識に相違があり、一旦、検討会の事務局体制を解き、白紙に戻すこととなりました。

問 今後の広域化への方向性は

答 消防救急広域化が完全に消滅したわけではありません。今後も、消防救急広域化を継続して協議してまいります。

教育課題について



杉浦 謙二

問 浜岡中学校建設について

答 浜岡中学校建設については、昨年、文教厚生委員会から、「御前崎市の中学校教育施設あり方検討会」設置の申し入れを受けて、検討会を設置し、検討してまいりました。委員の総意として、老朽化した浜岡中学校の建設については、早急に検討していくとの結論になりました。総合計画の中に平成24年度基本設計、平成25年度実施設計、平成26、27年度建設というスケジュールを入れさせていただいています。

問 学校給食費未納状況は平成23年度末161世帯、380万円余です。未納の解消はなかなか難しい状況でありますが、根気強く接触を図っています。

答 食べたものを支払わないというのは、言語道断でありますので毅然とした態度で徴収の努力をさせていた

問 2年後に新たに報酬審議会で議論されるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

問 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

問 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

文教厚生委員会

議案42号 住民基本台帳法等の改正等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

委員会で審査議案3議案に対する質疑は特になく、原案のとおり可決となりました。

委員間討議においては、議案44号については、報酬審議会で諮り特別職3役についての減額は多い少ないは別として、賞賛すべきこととの意見がありました。

委員会質疑

総務経済委員会

問 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

問 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

問 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

答 報酬審議会の委員は開催毎に新たに代わるのか、どのような方が委員となるのか

問 法定雇用率未達成の企業に対する対策は

答 国が実施している対策としては、ハローワークが実施している個

問 国の対策だけでなく、本市としての対策は

答 市の窓口で就労の支援は、関係機関を通じて丁寧な支援を図ってまいります。

問 3市の考え方や認識の相違を具体的に

答 消防運営の方式、名称等については合

問 防災に携わる者

答 は、様々な災害に備えて、即対応できる体制を養っている。職員の士気の低下を招かないように、住民の皆さんが安心できる消防体制の組織作りを一日でも早く決定するよう要望します。

問 学校給食費の徴収について

答 食べたものを支払わないというのは、言語道断でありますので毅然とした態度で徴収の努力をさせていた



浜岡中学校

議案45号 静岡県後期高齢者医療広域連合規約の変更について



委員会報告

総合開発計画策定特別委員会

6月19日に「保全センターごみ処理施設の方向性」について協議しました。具体的な内容は左記のとおりです。

現状について

70t焼却炉2基の老朽化（耐用年数超過が5年目）
管理型処分場の空間容量不足（残り500m³）
広域施設組合の今後の方向性

牧之原市、御前崎市、吉田町の事務レベルで広域的な
枠組みなどについて検討会を実施する予定

これらの報告を受けて当委員会で協議の結果、今後の方向性としては先進地域のごみ処理場の運営状況などを研究して、御前崎市のごみ処理の経済的効率性の計画、実施に向けて取り組むことを委員会全員で確認しました。また、本年度より総合計画の後期基本計画が実施されることもあり、計画と実施の確認を今までも頻りに行い、より実行精度の高い総合開発計画となるような委員会活動も同時に本年度のテーマとしました。

原子力対策特別委員会

中部電力は昨年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震を踏まえ、津波対策工事として防波壁設置工事、緊急時海水取水設備、建屋内浸水防止、高台40mの造成工事（ガスタービン発電機3基を設置）などを進めています。防波壁の地中壁は放水路内部を除き6月16日に完了し、現在は地上壁の設置工事を実施しています。また緊急時海水設備においては取水槽へのコンクリート打設や各号機の水槽を結ぶ接続トンネルの掘削を進めているとのことでした。

福島第一原発では建屋内への浸水によって非常用電源であるディーゼル発電機が機能しなかったことから、建屋内への浸水防止対策として建屋外扉は水密扉と強化扉



(H24.7.24撮影、中部電力株式会社より提供)

に取替え、さらに機器室内への浸水防止対策として水密扉の設置や補強を進めています。これら一連の津波対策は本年12月末を目途に進めていくとの報告でした。

当委員会としても安全を第一として今後の工事状況を注視していきたいと思えます。また発電所内に技術開発本部、原子力安全技術研究所を新設し、安全性の向上、地震、津波、防災など将来に向けての技術開発をテーマに研究することとした。

議会改革特別委員会

新しい委員会構成による第1回の議会改革特別委員会
が6月20日に開催されました。

御前崎市議会の最高規範となる議会基本条例の制定を目的とし、全議員参加の委員会として設置されました。

委員会では、先進市町の制定状況とその課題、条例の前文や構成などについて資料説明及び報告をし、全員で共通の認識を持つこととしました。

意見交換をする中で、「議会と行政の関係」「自由討議の保障」「市民と議会の関係」の3項目について重点を置いて調査研究するとともに、実践できることは順次取り入れ、議会のレベルアップを図ることとしました。

今後はテーマを絞り、調査研究や意見交換を重ね、市独自の条例制定に向けて取り組んでいくこととなりました。

行財政改革特別委員会

『議員報酬について』

昨年3月11日に発生した、東北地方太平洋沖地震による福島第一原子力発電所の事故により、当市に立地している浜岡原子力発電所が政府の要請により全号機停止して一年の余になりました。この事態により原子力発電所関連の税収に大きく依存する市財政も影響を受け、大幅な歳入減が予測されています。地方自治体の基本である健全な財政を維持するためには、行財政改革が喫緊の課題となっております。

この改革の断行には、議会も自ら議会費の削減に取り組むことが重要であります。

更に、今議会に提案された市長はじめ特別職の報酬削減を勧告し、全議員賛成のもと、議員報酬の削減について発議しました。

議員視察研修

総務経済委員会

（6月20日午後1時30分より）

6月19日の台風4号による市内の被害状況を視察しました。

農作物は強風や潮（塩）害によりたばこ、お茶、さつまいもなどに被害が発生し、施設などはビルハウスに被害が出ました。

また倒木などがあり、その影響で19日夜から停電しました。



新神子たばこ畑

議会の動き

4月

26日 議会全員協議会
第1回臨時議会

5月

9日 全国自治体病院経営都市議会協議会理事会・総会

11日 全国原子力発電所所在市町村協議会

17日 新議員研修会

18日 新議員研修会

21日 議会全員協議会

25日 議会運営委員会

31日 相寿園管理組合臨時議会

牧之原市御前崎市広域施設組合臨時議会

6月

1日 6月議会定例会本会議（初日）

8日 中東遠地区市議会議長協議会

14日 議会運営委員会

6月議会定例会本会議（一般質問）

15日 6月議会定例会本会議（一般質問）

議会運営委員会

18日 総務経済委員会

文教厚生委員会

19日 総合開発計画策定特別委員会

原子力対策特別委員会

20日 議会改革特別委員会

行財政改革特別委員会

総務経済委員会現場視察

22日 議会運営委員会

26日 6月議会定例会本会議（最終日）

議会全員協議会

29日 浜岡原発安全等対策協議会理事会・総会

議会を傍聴しませんか？

9月定例会の予定

9月定例会は9月4日（火）から9月28日（金）までの25日間の会期で開催される予定です。

日程は変更になる場合がありますので、事前に議会事務局（電話 85-1115）までお問い合わせください。

9月 本会議開催時刻は9時です

- 4日（火） 本会議（議案説明）
- 13日（木） 本会議（質疑・一般質問）
- 14日（金） 本会議（一般質問）
- 18日（火） 総務経済委員会
文教厚生委員会
- 24日（月） 特別委員会
- 28日（金） 本会議（質疑・討論・採決）

新しい委員の紹介



- 委員 齋藤 洋
- 副委員長 松下久己
- 委員長 曾根正浩
- 委員 阿形 昭
- 事務局 大森祥晴

議会広報特別委員会から

委員が新しいメンバーになりました
4月26日に開催された市議会臨時会において、私たち4名が「議会広報特別委員会」として選任されました。議会からでなければ発信できない情報や議会活動の様子を「見やすい・読みやすい・わかりやすい」紙面で市民の皆様にお伝えできるよう頑張ります。どうぞよろしくお願致します。